

沼津市は 百周年。

令和
5年に



市制施行当時の本通り(現在のアーケード街)

市制100周年記念ロゴマークとキャッチフレーズは、広報ぬまづ7月15日号でご紹介します。今後も関連行事など、詳細が決まり次第、随時広報ぬまづでお知らせしていきますので、ご注目下さい。

また、市制100周年記念特別サイトを市ホームページ内に設置しましたので、ぜひご覧下さい。



- ◆表紙の写真
- ① 仲町魚町河岸(昭和8年頃)
 - ② 静岡国体の様子(昭和32年)
 - ③ 御成橋渡り初め(昭和12年)
 - ④ さようなら蒸気機関車(昭和45年)
 - ⑤ 仲見世商店街(昭和37年頃)
 - ⑥ 沼津駅南口駅前(昭和30年代)
 - ⑦ スカンジナビア号(平成7年頃)
 - ⑧ 沼津駅前交差点(平成3年)
 - ⑨ 門池(昭和40年代前半)
 - ⑩ リコー通り(昭和40年代前半)
 - ⑪ 駅前通り(昭和40年頃) ⑫ さんさん通り(平成10年頃)
 - ⑬ 新仲見世商店街(平成2年)

多くの皆さんに、「参加ご協力いただき、沼津市がひとつになって、令和5年の市制100周年を盛り上げていきたいと思えます。」

沼津市100周年記念事業推進室
0555・934・4767

「先人達への感謝と敬意」
「誇りと愛着」
「市民との協働」
「次の100年への新たな一歩」

市では、市制100周年に向け、4つの基本理念を掲げました。次の100年への新たな一歩を踏み出すにあたり、市の成り立ちや先人たちの想いを理解し、沼津の魅力を再確認するとともに、誇り高い沼津を次世代に残すため、この基本理念を基に、市制100周年記念事業に取り組みます。

そして今日、今までの歩みと未来をつなぐ、大切な年へのカウントダウンが始まります。

それから、99年。人口約3万5千人だった私たちは、県東部地域の拠点都市として、政治、経済、文化の中心的な役割を担い、現在19万人を超える市民が暮らし、まことに発展しました。

沼津市は、大正12年7月1日に、全国で89番目、静岡県では静岡、浜松に次ぐ3番目の市として誕生しました。

令和5年7月1日
市制100周年まで
あと **365** 日